

# 時代とプラネタリウム

宇宙への関心の高まりや災害などの時代背景のなかで、茨木市のプラネタリウムも歩んできました。

## － 活気のある時代に作られたプラネタリウム －

「これでおとな、子どもを問わず宇宙の神秘をじゅうぶん観察できます。世界的に宇宙への関心が高まっている現代、市民の文化教養の殿堂にピッタリの設備といえましょう」  
(広報いばらき 昭和47年1月号)



## 【1970年頃の時代背景】

アポロ11号 人類初の月着陸(1969年)  
日本万国博覧会開催(1970年)  
茨木市の人口倍増期 約7万人(1960年)→約16万人(1970年)

## － 一度は訪れる地域のプラネタリウムとして －

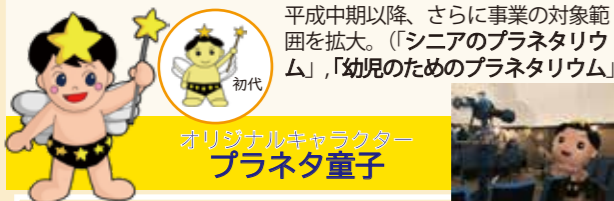
「ここでは小中学生向けの「教材投映」と、一般のかたがたに星の一生、銀河系宇宙などについて解説する「一般投影」をしています。教材投映は学年ごとに別の内容で、一般投映は月ごとに新しい内容で解説し、一回の投映時間は約四十分です。」  
(広報いばらき 昭和48年7月号)

## 【プラネタリウム観覧料の変遷】

大人 50円,子ども(中学生以下) 30円(1973年開館当時)  
大人 100円,子ども(4歳~中学生) 50円(2023年現在)

幅広い年齢層を対象とした「市民天体観望会」  
昭和~平成前期 小中学生を主対象とした各種事業(「天文教室」青少年野外活動センターでの「星座観望キャンプ」)。

平成中期以降、さらに事業の対象範囲を拡大。(「シニアのプラネタリウム」、「幼児のためのプラネタリウム」)



オリジナルキャラクター  
プラネタ童子

解説員が直接語り掛ける「生解説」を主体とした投影  
月ごとにテーマが変わる「一般投影」  
市内ほとんどの幼稚園・保育所が利用する「七夕幼児投影」  
小中学校向けの「学習投影」

## － 茨木市中央公民館の「天文観覧室」 －

【中央公民館】1973.1.16開館  
※プラネタリウムは1973.2.1より一般公開  
合同庁舎4~7階 学習室/講習室、会議室、和室、実習室など  
天文観覧室(定員60人)→現在57席

毎年11月の文化祭「公民館にいこう」では無料投影も開催。  
公民館は2004年に畑田町に移転。  
プラネタリウムのみ合同庁舎に残留。

## － 災害とプラネタリウム －

「…6月に見舞われた震度6弱の地震により、プラネタリウム投影機が曲がる大きな被害がでた。応急処置のあと、1か月ほどでデジタル投影機のみでの投影を再開。8月に本体の修理が終わり通常投影が始まったものの、9月には台風による強風で窓ガラスが大破した。…」  
(月刊星ナビ 2019年1月号)



1995.1.17 阪神淡路大震災 震度4  
2018.6.18 大阪北部地震 震度6弱  
2018.9.4 台風21号上陸  
2020.2以降 新型コロナウイルス流行

昭和

1973年からの50年。天文学も茨木市も、いろいろな出来事と発展がありました。あなたにとっての特別な「あの頃」はいつですか？

# 茨木のプラネタリウム50年とあよこの思い出

## 合同庁舎・プラネタリウム開館(1973)

来場者累計数  
10万人(1979)

来場者累計数  
20万人(1985)

来場者累計数  
30万人(1994)

来場者累計数  
40万人(2007)

来場者累計数  
50万人(2015)

令和

## 開館50周年&茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」へ移転(2023)



合同庁舎・天文観覧室プラネタリウムの様子※2023年1月現在



「おにクル」完成予想図

### 歴代解説員のプラネの思い出

毎日通ったプラネタリウム(1980頃)  
「自分の街にあるのが嬉しくて、学生時代に友人と「プラネタリウム愛好会」を結成。プラネに毎月通っていました。」(久保)

### 歴代解説員のプラネの思い出

大盛況の火星観望会(2003)  
「約6万年振りとも話題になった、火星大接近。市民観望会も望遠鏡の前に、長蛇の列ができました！」(吉田)

### 歴代解説員のプラネの思い出

早朝の金環日食観望会(2012)  
「スタッフ手製の数百枚の日食メガネが大活躍！通勤・通学前の時間帯、約7千人で太陽が環になる様子を見上げました。」(藤井)

あなたのトピックを加えてね

天文news ↓

パイオニア10,11号 打上げ  
ウエスト彗星 接近  
ボイジャー1号,2号 打上げ  
ボイジャー1号,2号木星 接近

ボイジャー1号土星 接近  
ボイジャー2号土星 接近  
ボイジャー2号天王星 接近  
ハレー彗星 接近  
沖縄などで金環日食  
肉眼超新星1987A  
ボイジャー2号海王星 接近

ハッブル宇宙望遠鏡 打上げ  
毛利衛宇宙飛行士 宇宙へ

系外惑星ペガサス座51番星 発見  
百武彗星 接近  
ハール・ボップ彗星 接近

しし座流星群 大出現  
小柴昌俊さんノーベル物理学賞  
火星 大接近  
冥王星 準惑星に  
月探査機かぐや 打上げ  
奄美・小笠原などで 皆既日食

探査機はやぶさ帰還

金環日食  
梶田隆章さんノーベル物理学賞

はやぶさ2カプセル帰還

ジェイムズ・ウェッブ宇宙望遠鏡打上げ  
皆既月食&天王星食

202X年 人類再び月へ  
2030年 日本(北海道)で金環日食  
2035年 日本(北陸~関東)で皆既日食  
2034~37年 しし座流星群極大  
203X年 人類初の火星へ  
2061年 ハレー彗星接近

# プラネタリウム機器の変遷

茨木市のプラネタリウムに導入された機器の変遷を、その頃に流行した「映画」「曲」「アニメ」などと共に振り返る♪

↓音響・映像機器

流行・ヒット↓

【音響機器①】  
オープンリールデッキ(1973)

アニメ/宇宙戦艦ヤマト

映画/スター・ウォーズ  
映画/未知との遭遇

【映像機器①】  
絵画投影機・幻灯機  
(スライド投影機)(1973)

アニメ/銀河鉄道999

アニメ/機動戦士ガンダム

【映像機器②】  
スライド映写機  
(ロータリーマガジン付)導入(1980)

ヒット曲/昴-すばる-(谷村新司)  
小説/銀河英雄伝説(田中芳樹)

アニメ/うる星やつら

【音響機器②】  
カセットテープデッキ導入(1983)

映画/ET  
アニメ/超時空要塞マクロス  
アニメ/聖闘士星矢

【映像機器③】  
スライド映写機  
(ズームレンズセット付)導入(1990)

アニメ/美少女戦士セーラームーン

映画/アポロ13

【音響機器③】  
CDプレイヤー導入(1991)

映画/アルマゲドン

ヒット曲/夜空ノムコウ(SMAP)

ヒット曲/アポロ(ボルノグラフィティ)

【映像機器④】  
プロジェクター導入  
PowerPointなど導入(2000頃)

ヒット曲/天体観測(BUMP OF CHICKEN)

ヒット曲/Jupiter(平原綾香)

ヒット曲/プラネタリウム(大塚愛)

【映像機器⑤】  
全天映像(デジタルプラネタリウム)導入(2015)

アニメ/宇宙兄弟

映画/君の名は。

【音響機器④】  
PC出力(デジタルプラネタリウム)導入(2015)

特撮/宇宙戦隊キュウレンジャー  
アニメ/スター☆トゥインクルプリキュア

アニメ/宇宙なんちゃら こてつくん

## － ミニクイズ －

Q.1980年代には星座名を、1990年代には太陽系天体名を英語でいえるこどもが急増しました。なぜでしょう？(ヒント 年表をチェック★)

## － その他の出来事 －

こりん星爆発(2009)  
こりん星…タレントの小倉優子さんが扮する不思議ちゃんキャラ「ゆうこりん」の故郷。2000年初頭にブレイク。こりん星キャラの卒業の際に、こりん星は爆発したと発表。

1970

1980

1990

2000

2010

2020

Next50years

1970

1980

1990

2000

2010

2020

Next50years